

おじゃましました **会員訪問**

vol.046 機械・器具・工具の専門商社「丸越」さん



▲自動車関連の機械や部品、弱電器類、あらゆるジャンルの製品を扱っています。



▲会社には100周年を祝う多くの胡蝶蘭が。



▲鎌倉プリンスで行われた100周年記念式典の様子。祝賀会でマツケンサンバを披露する大箭社長。

創業100年の伝統と信頼で進化を遂げ、グローバルに稼働中!!

2023年の今年、創業100周年を迎えた株式会社「丸越」さん。創業は大正12年。現代表の大箭剛久さんの祖父にあたる大箭与平治氏が、若干二十歳で、茅ヶ崎町十間坂で工具類の販売を手掛けたのが始まりです。

「最初は、大工道具などを手作りして販売していたのですが、父の代で、ドラスティックに方向転換しました」。現在、FA機器総合商社(機械・器具・工具、省力化機器、電気機器、機械加工部品など)として販売をメインに事業展開していますが、海外との取引の多さが特徴的です。

3代目、大箭剛久代表は、三菱電機勤務を経て、1992年に入社。「輸出を主業務とする海外営業部門を担当しました」。英語、スペイン語、イタリア語など語学が堪能な代表の提案で、自社サイトに多言語での案内を掲載したところ、海外からの問い合わせが急増。

最初は、3カ国だけだったのが、2007年頃からタイ、フィリピン、ベトナムなどの東南アジアやインドからも受注が入るようになり、現在、全社の3分の2を海外売上が占めるほどの成長を遂げています。過去の取引先は16カ国500社以上。いまま増え続けているそうです。世界情勢や時代の流れをいち早くつかみ、柔軟に対応する姿勢が、販路拡大へと繋がりました。

「今後はメンテナンス事業にも力を入れていく予定です。大変革期にあるいま、産業用ロボットの提案やAIの導入も視野に入れる必要があります」。“いちばん強いものではなく、変化に対応したものが生き残る”というダーウィンの進化論に例え、「刻々と変化する我々産業界にあって、より一層、その言葉の重みを感じています。これからも、100年という歴史に奢ることなく、時代にマッチした企業へと邁進し続けてまいります」。



▲代表の大箭剛久さん(59歳)。「感謝の気持ちとともに、誠意をもって真摯に取り組んでまいります」

ありがとうございます!!
 100周年を迎えられたのも、
 これまで支えてくださった
 皆様のおかげです!



▲ 社は、「事業は人なり」信用第一、健全経営、和心協力。



株式会社 丸越

住 所：神奈川県茅ヶ崎市南湖5-16-17
 TEL：0467-87-1551(代) FAX：0467-85-2153
<https://www.kk-marukoshi.com>

〈事業内容〉FA機器総合商社(機械・工具、省力化機器、電気制御機器、機械加工部品など)

〈取引先〉湘南地域の大手製造工場、海外のグローバル企業